

手 数 料 減 免 申 請 書（記入例）

令和6年10月15日

石川県知事 様

申請者
所在地 〒999-9999
石川県〇〇市〇〇町 1-2-3
企業名 ㈱〇〇〇工業
代表者名 〇〇 〇〇

担当者名 □□ □□
電 話 0000-00-0000

石川県手数料条例第5条により、下記の手数料の減免を申請します。

記

減 免 の 事 由	能登半島地震・奥能登豪雨による被災に伴い必要が生じた試験または機器設備等の使用のため。
試験の内容	被害を受けた製品の代替部品の品質評価試験
試験依頼日または 機器設備使用日	令和 6 年 1 0 月 1 5 日
減 免 割 合	全額

※罹災または被災証明書を添付して申請ください。
太枠線の項目を記載ください。

受付番号：記入不要

整理番号 号

過誤納証紙還付請求書（記入例）

令和6年10月15日

石川県知事 様

〒 999-9999

住所 石川県〇〇市〇〇町 1-2-3

氏名^{フリガナ}（法人名）^ナ（株）〇〇〇工業

（法人の場合）代表者職氏名 代表取締役社長 〇〇〇〇

発行責任者 □□ □□

発行担当者

連絡先 0000-00-0123

次のとおり石川県証紙を過誤納しましたので還付してください。

¥ 12,345円

振込先： 〇〇〇銀行 □□□支店

普通 当座 口座番号 99999999

- 過誤納となった申請の年月日 令和6年6月20日
- 証紙納付の目的（使用料又は手数料の名称）
工業試験場分析試験手数料
- 還付請求額の根拠

納付した証紙の金額	12,345円
納付すべき証紙の金額	0円
差引還付請求額	12,345円
- 過誤納となった理由
納付手数料（使用料）について、能登半島地震・奥能登豪雨などによる被災に伴い必要が生じた場合の減免対象と認定されたため。
- 証紙書類 別添のとおり（依頼書・使用承認申請書、減免承認通知書、罹災・被災証明書）
※それぞれ写し

上記のとおり相違ないことを証明する。

令和 年 月 日

石川県工業試験場長 印